

平成29年6月5日

網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

4号定置で今季最多のラーバが出現

- ホタテガイ浮遊幼生は、4号定置で160 μ m台を主体に、海水1トン当たり今季最多の21,836個が出現しました。6号定置もまだ170 μ m台に山が見られ、小型が主群となっています。
- 週間付着調査(5/30投入~6/5回収)では、採苗器1袋当たり4号定置で3,296個確認されました。依然、小型ラーバが多数出現しているため、今後も付着は続く見込みです。
- ヒトデの幼生出現数は海水1トン当たり、付着前のブラキオラリアが7.4個出現しました。

表1 ホタテ浮遊幼生出現数

調査月日	6月5日		
	能取岬	4号定置	6号定置
水深(m)	20	20	20
曳網水深(m)	19	19	19
殻長(μ m)	トン当たり	トン当たり	トン当たり
120			
130		476.8	
140		2002.5	190.7
150		3146.7	381.4
160		6293.4	953.6
170		3814.2	1001.2
180		4004.9	572.1
190		667.5	143.0
200		476.8	190.7
210		286.1	
220		286.1	143.0
230			143.0
240		95.4	
250		286.1	
260			95.4
270			
280			
290			
300			
310			
320			
330			
合計	0.0	21,836.3	3,814.2
その他二枚貝	0.0	8,868.0	1,907.1

表2 水温・塩分観測結果

水深(m)	能取岬		4号		6号	
	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)
0			9.81	33.10	9.30	33.15
5			9.76	33.10	9.31	33.19
10			9.70	33.15	9.37	33.22
15			9.66	33.19	9.45	33.28
底層			8.78	33.62	9.36	33.30
透明度(m)			5		7	

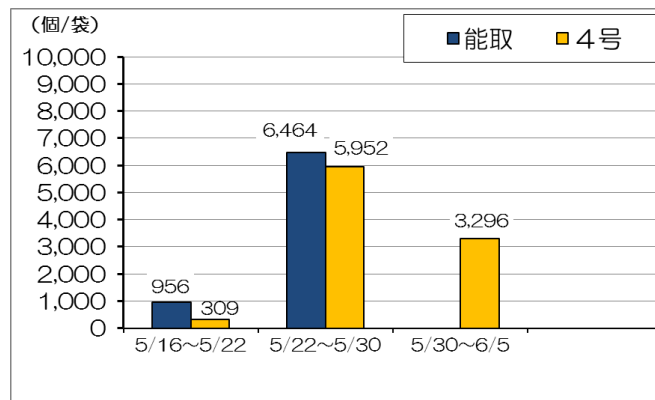


図1 週間付着調査結果